



写真1 道路側から見た無量光院跡
写真3では、風があるため池に波が見えますが、写真1では風が吹いていないため、池底が見えたり、水が鏡のように反射した光景を見ることができます。

無量光院跡を整備

無量光院跡の整備として、令和4年度は▽池北側の整備Ⅱ写真1Ⅱ▽道路際の修景護岸と転落防止柵の設置Ⅰを行いましたⅡ写真2Ⅱ。池北側の整備では、これまでであった通路を撤去したことで、より池の広がりを感じることができるようになりましたⅡ写真2、3Ⅱ。本年度も、照井土地改良区の協力を得て、11月まで池の水張りを行い、当時の庭園を再現しています。この機会にぜひご覧ください。

12世紀の庭園空間に近づける

発掘最前線 ①④

平泉を掘る

無量光院跡の整備



写真3 正面(東側)から見た無量光院跡



写真2 道路際の様子(南東から)
道路際では平成20年に見つかった岬と入江を発掘調査の成果を基に整備しました。写真右側にある転落防止柵と道路の間は、本年度に張芝などの修景工事を行う予定です。

町民の健康増進へ取り組みを推進 町が明治安田生命と連携協定

町と明治安田生命保険相互会社は4月17日、町民の健康増進に関する連携協定を締結しました。健康づくりに向けた取り組み、認知症対策や介護予防事業の推進などのため、協力して活動を展開します。協定締結式を役場で行い、菅原副町長と同社岩手南支社の富川公恵支社長が協定書に押印し、握手を交わして連携を確認。富川支社長は「持続可能な取り組みにより、町民の健康増進のため役に立ちたい」と語りました。



東稲山の桜情景復活を願い、児童ら植樹 令和5年度西行桜の森まつりに約120人参加

令和5年度西行桜の森まつり(東稲山さくらの会主催)は4月22日、長島地区の西行桜の森とその周辺で開かれました。地域住民ら約120人がエドヒガンの苗木24本を植え、桜情景の復活を願いました。桜の森に隣接する大文字キャンプ場付近で手分けして植樹。長島小学校の全校児童も参加し、6年の佐藤美桜さん(20区)は「土が重くて植えるのは難しかった。桜が好きなので、きれいに咲いてほしい」と笑顔を見せました。桜の森は、国指定名勝「おくのほそ道の風景地」に「さくら山」として登録されています。

提携40周年、交流を誓い合う 姉妹都市・和歌山県田辺市関係者が来町

町と和歌山県田辺市の姉妹都市提携40周年を記念した交流会は5月3日、平泉レストハウスで開かれ、出席者が懇談し、長年にわたり築き上げてきた友好と交流の輪を広げていくことを誓い合いました。町は、武蔵坊弁慶生誕の地とされる田辺市と昭和57年に姉妹都市を締結。昨年に締結40年を迎えたことから、本年度は、祭りへの参加や物販を通じた交流など、両市町で事業を展開する予定です。



黄色い羽根を配布し事故防止呼びかけ 「春の全国交通安全運動」町内で啓発活動

春の全国交通安全運動は5月11～20日に展開され、町内の街頭でも啓発活動が行われました。12日はJR平泉駅前と七曲交差点で黄色い羽根配布活動があり、関係機関・団体から合わせて約40人が参加。信号待ちのドライバーや登下校中の児童生徒らに黄色い羽根を手渡し、交通安全を呼びかけました。一関地区交通安全協会平泉分会長の菅原信行さん(1区)は「慌てずに安全運転に努めてほしい」と願いました。



道の駅平泉 知っ得情報

黄金花咲く理想郷 問い合わせ先…道の駅平泉 ☎48-4795

南三陸のレストランなどが初出店 6月10～11日、飲食提供や海産物販売

道の駅平泉は、6月10日(土)、11日(日)、17日(土)にイベントを開催します。

10、11の両日は宮城県南三陸町の「農漁家レストラン松野や」のほか、同町内の複数の店舗が初出店する予定です。海産物を使った商品も販売します。

出店時間は午前9時から午後3時ごろまで。松野からは▽ウニの炊き込みご飯▽ほたてご飯▽牡蠣どんぶり▽海鮮はつと汁▽海鮮うどんーなどを提供するほか、塩蔵ワカメの詰め放題も予定しています。

このほかの出店者によるコンブやノリなどの乾物、タコから揚げなどの販売もあります。

17日は「健康まつり」
第6回「健康まつり」を17日(土)に開催します。

時間は午前10時～午後3時。野菜摂取量や血圧、血中酸素濃度、骨密度などが無料で測定できます。健康に関する景品が当たる抽選会もあります。この機会に健康チェックをしてみませんか。